

2. 調査総括表

試験内容	調査の種類	目的	調査区分	モニタリング調査項目	調査地点	調査内容	調査方法	調査期間・頻度()				備考				
								事前		事後						
								着手	頻度	着手	頻度					
エキサイゼリの保全再生実験	現状把握	現状のエキサイゼリの生育状況及びその物理環境の把握	生物環境	植物調査	エキサイゼリの現存地	エキサイゼリの生育状況	目視、計測、写真撮影	H17年4月	-	-	-					
						周辺の植生(ヨシ、オギ)の被度、草丈、他植生(外来種等)の状況										
			物理環境	水位		地下水位観測、上池水位観測	水位計	H17年4月	-	-	-					
				土壌調査		有機含有率、粒度、pH	採取分析	H17年4月	-	-	-					
		照度	照度	照度計	H17年4月	-	-	-								
	室内実験	エキサイゼリの発芽に適した環境条件を把握する	生物環境	植物調査	室内	エキサイゼリの発芽状況	目視	-	-	発芽時期	毎日					
			物理環境	天候・気象		気温、湿度、照度、地中温度	温度計 湿度計 照度計	-	-	播種時	毎日					
				土壌調査		土壌の含水率、pH、有機含有率	採取分析	-	-	播種時	播種時1回					
	現地実験	エキサイゼリの保全・再生に必要な環境条件を把握する	生物環境	植物調査	屋外試験地	エキサイゼリの発芽、生育、開花、結実状況	目視、被度調査 計測(草丈、葉の大きさ等) 写真撮影	-	-	播種時	季節に応じて変動					
						オギ、ヨシの生育状況 他植生(外来種等)の状況										
			物理環境	天候・気象		気温、湿度、照度	温度計、湿度計 照度計	-	-	播種時						
				土壌調査		粒度、土質(播種時) 含水率(事後)	採取分析	-	-	播種時	季節毎					
				水位		地下水位観測	水位計(自動)	-	-	H17年4月	常時					
上池水位観測						地先は量水標	-	-		植物調査時						
エコトーン帯の再生実験	現地実験	エコトーン帯の再生にあたっての必要条件を把握する。	生物調査	植物調査	屋外試験地	植生の発芽、生育状況(希少種、外来種含む)	目視、被度調査 コドロード調査 植生横断調査 写真撮影	-	-	施工後	季節に応じて変動					
			物理環境	天候・気象		気温、湿度、照度						温度計、湿度計 照度計(1)	-	-	施工後	
				土壌調査		粒度、土質(事前) 含水率(事後)						採取分析	-	-	施工後	季節毎
				水位		地下水位観測						水位計(自動)	-	-	施工後	常時
						上池水位観測						地先は量水標(1)	-	-	施工後	植物調査時

(1 エキサイゼリの追跡調査と合わせて計測する。)

調査頻度は目安とし、植生等の生育状況・生育時期等を勘案して調整する。

